

平成30年度 神戸市スコットランドサマープログラム 参加者募集要項

1. 趣旨・目的

海洋産業先進都市であるスコットランド・アバディーン市において海洋人材の育成について実績のあるロバート・ゴードン大学（以下、RGUという。）で神戸の学生、若手社会人が、北海周辺地域の最先端の海洋産業関連技術・知識を実践的に学ぶことにより海洋産業を志す契機や海洋産業におけるキャリア形成の機会とすることを目的とします。

2. 事業概要

- ・本プログラムは、RGUで行われる海洋産業関連の短期プログラムへの参加事業です。選考合格者は、同大学にて約一週間のプログラムに参加することになります。
- ・プログラムでは、海洋産業関連分野を目指す上で必要となる基礎を学ぶとともに、最先端のシミュレーション設備等を体験することができます。
- ・その他、海洋産業の専門技術を持つ企業の訪問等、多岐に渡るプログラム内容を予定しています。（詳細は4.募集内容(1)日程及びプログラムを参照）
- ・プログラムは全て英語で行われ、通訳は配置されません。

3. 応募資格

応募にあたっては、下記全てに該当すること

- (1) 海洋産業分野において活躍することを目指す方（現時点で技術・知識がない場合でも応募できます）
- (2) 応募時点で次のア～ウのいずれかに該当する方
 - ア 神戸市内在住
 - イ 神戸市内の学校に在学（ただし、高校生は除く）
 - ウ 神戸市内の企業等に在勤
- (3) 応募時点の年齢が満18歳～30歳の方
- (4) プログラムの参加に必要な英語能力を有する方
（目安：TOEIC500点、TOEFL-iBT520点、IELTS 4.5程度）
- (5) プログラムへの参加に支障のない健康状態である方
- (6) プログラムへの参加、滞在にかかる費用（渡航費、宿泊費、飲食費等）の支払能力を有する方
- (7) 未成年者は、保護者からの承諾を受けることができる方
- (8) 滞在先の機関・国の法令・規則・規程・マナー等を遵守できる方
- (9) プログラムの趣旨・目的を理解の上、十分な学習成果をあげ、プログラムを修了することに努められる方
- (10) プログラム修了後2週間以内に、神戸市が定める様式で報告書を提出できる方
- (11) 帰国後、神戸市内で行う報告会に参加できる方
- (12) 守秘義務を遵守できる方
- (13) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）に基づく暴力団でないこと。また、同法に基づく暴力団員（以下「暴力団員」）が役員として又は実質的に経営に関与している団体でないこと。個人又は個人事業者である場合にあつては、当該個人又は個人事業者が暴力団員でないこと。暴力団員を、相当の責任の地位にある者として使用し、又は代理人として専任していないこと。役員等が、暴力団又は暴力団員に金銭的な援助を行い、その他経済的な便宜を図ったことがないこと。役員等が、暴力団等と社会的に非難される関係を有していないこと

- (14) 公租公課の滞納処分を受けていないこと
- (15) 過去に禁固以上の刑に処せられたものでないこと。または、その執行を受けることがなくなるまでの者でないこと
- (16) 成年被後見人、被保佐人または被補助人でないこと

4. 募集内容

(1) 日程およびプログラム (予定)

現地 (スコットランド・アバディーン空港) 集合、現地解散

9月15日 (土曜)	(夕刻) アバディーン空港集合、ウェルカムカジュアルディナー
9月16日 (日曜)	アバディーンシティツアー (生活オリエンテーション、学校への行き方などを含む)
9月17日 (月曜)	オープニングセッション：海洋開発産業で将来必要とされる革新的な技術の紹介 オリエンテーション：スコットランド・アバディーンの文化やエネルギーセクターの紹介 石油ガス産業概論：石油ガスを取り巻く経済状況、参入企業の概要など。
9月18日 (火曜)	石油開発・生産：開発から生産までの工程などさらに詳しく学ぶ。 サブシーエンジニア：サブシーエンジニアと生産システムについて学ぶ。 採掘技術変革：ドリリングシミュレーションを使って掘削技術の変化を体験。
9月19日 (水曜)	再生エネルギー (風力)：風力発電についての概要。 海洋エネルギー：潮流波力発電についての概要。 人事管理：石油ガス産業における人事管理のライフサイクルについて学ぶ。 ソフトスキル：石油ガス産業において必要なソフトスキル (人間関係構築、チームワークなど) について学ぶ。
9月20日 (木曜)	産業心理学：リーダーシップやコーチングなどビジネスにおいて必要なスキルを学ぶ。 エネルギー・環境負荷と社会：低炭素社会に必要な環境負荷アセスメント方法などの重要性を学ぶ。 午後：企業訪問
9月21日 (金曜)	安全と健康：業界で起きた事故などを事例に安全管理について学ぶ。 法律や契約：採掘利権や規制などについて学ぶ。 パフォーマンス管理：3Dモーションキャプチャーを使用して海底作業に適した体力を保持しているかなど調べる。 レゴロボットチャレンジ：石油ガス業界でのロボティクスの使用について学ぶ。 修了式
9月22日 (土曜)	(午前) アバディーン空港解散

(2) 募集人数(予定) 5名

5. 経費

(1) プログラム参加費用 無料

※プログラム参加費用以外の経費（日本・アバディーン空港間の交通費及び渡航費、現地宿泊費、現地食費、現地移動費、損害保険加入費用等）は参加者の負担となります。

※現地宿泊先とRGUキャンパスの間は、参加者各自での移動となります。初日の空港到着時の迎えや、企業訪問等アクティビティの際は、大学手配の車での移動となります。

※神戸市内での報告会等への参加のための費用（資料作成にかかる費用、交通費等）は参加者の負担となります。

※現地空港集合・解散となりますので、参加者の負担によるプログラム開始日より前乗りや、滞在延長は可能です。

6. 応募方法

(1) 提出書類

①応募申込書

②誓約書（応募資格関係）

※応募書類の提出後の差し替えは認めません。（本市が補正等を求める場合は除く。）
様式は、神戸市ホームページからダウンロードしてください。

(URL:<http://www.city.kobe.lg.jp/information/press/2018/07/20180718040301.html>)

(2) 提出先および提出方法

①応募申込書をEメールで提出、かつ①応募申込書、②誓約書を、一部ずつ郵送にて下記宛に提出してください。

Eメール送信後は、担当部署に到着の確認を電話（078-322-6687）で行ってください。
件名は「スコットランドサマープログラム応募」としてください。

<提出先>神戸市企画調整局産学連携課 スコットランドサマープログラム担当宛
〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1

Eメールアドレス：kobeppp@office.city.kobe.lg.jp

※期限までに未着の場合は、選考の対象といたしません。なお、応募に要する費用は全て応募者の負担とします。

(3) 提出締切

平成30年8月2日（木曜） 17時 必着

7. 選考方法

応募書類による書類選考及び必要に応じて面接により選考します。

面接を実施する場合、日程及び実施場所については応募者と別途調整いたします。

なお、選考内容にかかる質問や異議は一切受け付けません。

8. 選考後のスケジュール（予定）

8月上旬 選考結果通知

9月15日～9月21日 プログラム参加

10月中旬（予定） 報告書提出、報告会参加（会場：神戸市内）

9. 留意事項

- 航空券は、参加者の負担及び手配となります。
- 宿泊は、参加者の負担及び手配となります。
ただし、RGUから徒歩圏内のホテルを神戸市で手配することも可能です。（一泊朝食付き65ポンド）その際は、8/15までにクレジットカードでの支払が必要となります。
- 怪我、急病、物損等については、参加者本人の負担及び手配による加入保険による対応となります。
- 本プログラム参加に際し、RGUより英国入国審査時に提出するサポートレターを発行します。参加者には、英国入国審査時に短期学生ビザ（Short-Term Study Visa）の手続きをしていただきます。
- 本プログラム参加時に、参加者に関する情報（プログラムの成績・写真等）がRGU内で共有されることに関する同意書にサインする必要があります。
- 本プログラム参加内容、参加中の写真等は、後日HP等で公開される可能性があります。
- 提出資料に記載された個人情報については、本選考及びプログラムの実施に関する目的以外では使用いたしません。
- 提出書類に記載された内容に虚偽があった場合には、参加決定を取り消すことがある他、本市が被る損害を請求することがあります。
- 本要項に記載する月日、日時はプログラム日程については英国時間、その他については日本時間です。

<問い合わせ先>

神戸市企画調整局産学連携課

電 話：078-322-6687

E-MAIL：kobeppp@office.city.kobe.lg.jp